

# うらわが丘

No.2  
文責：校長 森田

## 安全な学校のために

校内を巡視している中で、駐車場フェンス沿いに、桜の木の枝が折れて落ちているのを発見しました。桜の花は咲いているものの折れ口が不自然なため、木をよく観察すると、幹が空洞になっていることが分かりました。そこで、教育委員会に相談し、枝の伐採と同時に伸びすぎた周辺の木の新定を依頼しました。早速、教育施設維持管理職員の方々に来校していただき、数日かけて作業をしていただきました。

枝が落ちていた木は、やはりシロアリのせいでしょうか、幹が空洞になっていました。もし、放置していたらもっと多くの枝が落ちる可能性もあり、早期に対応できて安心しました。なお、校門から飼育小屋にかけてのフェンス沿いの木もかなり伸びていましたので、選定していただき、だいぶすっきりしています。

第二小学校は、防風林を兼ねているのか、非常に木の多い学校です。昨年も、プール横の木の枝を落としてもらったり、腐食して危険のあった木製遊具の一部を撤去したりしていただきました。作業していただいた方々に感謝するとともに、学校は子どもの安全・安心を守ることが最も重要であることを再認識しました。



## 6年生は全校の見本です。

6年生が、登校後にボランティア活動をしています。担任の「自分たちにできることはないか」の呼びかけに応じて、活動を始めました。写真は、駐車場の落ち葉を掃いている様子です。また、第二小の児童は登下校時に職員室へ挨拶をしていますが、6年生はプラスして、帽子をとって挨拶をしています。このような活動が、全校に広がるときっと素晴らしい学校になると信じています。



6年生、今後も第二小学校をリードしてってください。